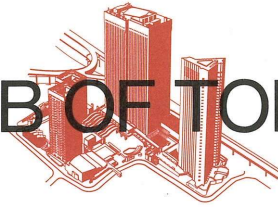




THE ROTARY CLUB OF TOKYO NEW-SOUTH



Weekly Report 東京新南ロータリークラブ週報

Build The Future with Action and Vision

築け未来を行動力と先見の眼で

1996~97年度・国際ロータリーのテーマ/ルイス・ピセンテ・ジアイ会長

◎本日の例会 卓 話 イニシエーションスピーチ「集合住宅の過去・現在・未来」
9月27日/第480回例会 当クラブ会員・建設総合企画㈱代表取締役 宮 川 弘 信 君

§ 10月3日は当クラブ創立10周年記念日です §

クラブ創立10周年に想う

東京新南RCは1986年10月3日創立されましたから、来る10月3日に丁度10周年を迎えることになります。もう10年も経ったのかと感慨深いものがあります。多くの会員はクラブ内の色々な問題に遭遇しながらも、結局このクラブはいいクラブだとか楽しいクラブだとかいう実感を持っていることを聞きました。これはこの10年間理事役員はいうまでもなく多くの会員がロータリーの理解に努め、その発展のために献身して来た実績の結果であると考えられ、ともどもこの日を祝いたいと思っております。

田 島 一 郎 (当クラブ第2代会長)

当クラブの誕生は当時275地区(現在の2750地区)では50番目でありましたが、その後いまままでに33クラブが誕生いたしましたので、地区内の古参クラブとはいえないまでも、中堅クラブとしての重みを感じるようになりました。

創立10周年という節目に当り、多くの会員は各自思いの感懐をお持ちのことと思います。私はいままで乱読して来たロータリーの歴史を整理して、何か発見でも出来れば幸いと思っております。

◎先週報告

9月20日/第479回例会

回幹事報告 当クラブ細則改正の件

96年6月RI理事会において推奨ロータリークラブ細則第8条第1節(j)「ロータリー情報委員会」及び第11条第6節の条項が改正されました。この改正に従い、当クラブもRI理事会改正条文を採択し、当クラブ細則を改正いたしのご提案させていただきます。次週(9/27)例会において、臨時総会を開きますのでよろしくお願い申し上げます。尚、この改正案は既に9月11日会員各位に郵送申し上げております。

回社会奉仕委員会報告 (渡部委員長)

- ① 9月6日地区社会奉仕及び環境保全委員長会議が開かれ、150人余りが出席、当クラブから川鍋環境保全委員長と渡部が参加した。中村ガバナー、丸山研修リーダーのお話の後、分区毎に分かれ各クラブの事例紹介が行われた。「社会奉仕はロータリーの心臓の鼓動」との事で、熱のこもった意見交換が続いた。千代田分区の共通点は、高齢者、身障者等社会的弱者を対象とした福祉活動に力を注いでいることだった。環境保全は啓蒙活動が中心であるが、中にはインターネットに環境保全のホームページを開く等、時代に即した活動も芽生えているようだった。
- ② 9月7日アメリカンクラブにおいて、麻布消防署主催第8回日米少年少女水泳大会が開かれ、荒木幹事と渡部が出席した。日米の小中学生100人余りが参加、レベルの高いデッドヒートが演じられ、大いに歓声が上がった。水に溺れた人の救助、救急訓練のデモも行われ、楽しい中にも為になるイベントであった。
- ③ 9月21日港区広報紙(会員に配布)に、当クラブの名前入りで、10周年記念事業の紹介記事が掲載された。これは、清原会員の尽力によるものである。10月1日には、港区社会福祉協議会の機関紙にさらに詳細が発表される予定。我々の10周年記念事業のボランティア活動助成事業が地域の皆さんに周知徹底されつつあることは大変喜ばしいことである。

回R財団委員会報告 (横山委員長)

9月11日地区R財団委員会主催の同額補助金セミナーに出席しました。当クラブからは田中会員がパネリストとして参加し、ダウタウン・マニラR.Cと協力して行った「コンピュートースクール設立」同額補助金プロジェクトのその後の運営が順調であるということで、大いに注目されました。

同額補助金は「ロータリークラブや地区が他の国のロータリアンと協力して世界社会奉仕プロジェクトを遂行することを援助する制度」で、「R財団が比較的小規模な1回限りの人道的奉仕プロジェクトを対象に、クラブ又は地区に同額の補助金を支給する」ものです。

1965年の開始以来3500件以上の補助金が135か国以上のプロジェクトに援助されているとのことで、その主要な財源であるR財団寄付金の重要性を再認識した1日でした。

なお、当クラブの本年度ポール・ハリス・フェロー寄付金は7名で7000米ドルを、ベネファクター寄付金は2000米ドルが予定額です。皆様のお申し出をお待ちしています。

回雑誌委員会報告 (保森クラブ奉仕委員長) 地区雑誌委員長会議報告

9月12日、地区雑誌委員長会議には、当クラブ小原委員長が所用で出られないため、私が代理出席しました。秋山ロータリーの友委員長始め各委員及び編集長から、こもごも御話がありましたが、ここで特に『ロータリーの友』は普通の雑誌のように興味本位のものではなく、ロータリアンの教科書、参考書のたぐいに属するものと考えてほしいと強調されました。又、大森RCの方が、『ロータリーの友』は教科書だから興味本位に読むものではなく、「単位修得の勉強」と思って読むべきだ。従って、「横書を中心に読む。縦書きは教養を深めるためのものと位置づけている」旨の発表があり、印象的でありました。

回出席報告 ●会員69名・出席48名・欠席21名(出席規定免除者1名)

ビジター(5名 敬称略・順不同)/成瀬 勝(東京原宿RC)、保科 正、松方 清、杉山民治、神通 豊(以上4名東京南RC)

◇プログラム

委員長 馬場 一廣

1. 本年度のIMは次の点で従来と違いがあります。
 - (1) 千代田分区単独で行われること、これはIMに多くのロータリアンが参加し、ロータリーについての勉強をし、親睦を深めようとの趣旨からといわれています。
 - (2) 記念講演のほかに従前は地区主催で分科会が行われていたのですが、本年度は千代田分区内の各クラブからパネリストを出していただいて、パネルディスカッションを行うこと。
2. このような新しい事情と企画のもとにプログラムを編成したわけですが、具体的には現在次のような状況です。
 - (1) 記念講演はねむの木学園園長の宮城まり子氏に依頼してあり「なにかが生まれる日」という演題でお話を聞くこととなっております。
 - (2) パネルディスカッションについては田辺会員に「ロータリーの今日的課題」として第1部は、①「ロータリー思想の原点と現在の潮流」、②「職業倫理と日本の企業風土」、第2部は、①「ロータリアン数の停滞の原因と対策」、②「ロータリークラブの自主性」について問題提起をしていただき、第1部では東京南、東京銀座新、東京芝、東京新橋、東京新南、第2部では東京日本橋東、東京築地、東京銀座、東京日本橋、東京日本橋西の各クラブのパネリストにより討論をしていただくということにしました。現在パネリストの方々との打合せ会を行っているところです。
 - (3) 尚、小杉会員のご好意により会場内と廊下にRIのホームページ等をインターネットを使って実演する予定です。

◇登録

委員長 柴本 芳郎

- 登録手続き

招待状及び案内状を発送し現在登録参加者返事が出揃った。
登録参加者-835名(分区会員1,532名)
登録比率-54.5%
他、来賓招待者約36名が見込まれる。

今迄のIMでは登録者30%確保を目標としていたが、今回は50%と大巾に目標を引きあげた。そして、それを上回った登録があったことは喜ばしいが、一部クラブが大巾登録減のあることは残念である。
- 受付業務

各クラブ単位で事務局の応援を得て受付業務を行なうが、来賓招待者についてはホストクラブが行なうので登録委員の一部の方に応援をお願いする。
- 式典用名札その他

ロータリー認定業者オクトンと交渉し、名札印刷、下げ札、胸花等、準備作業をさせている。

参加者全員には筆記用具として2色ボールペンを提供、パネリスト、ソングリーダーへは記念品として名前入りメモスタンドを贈呈の予定。

◇SAA

副委員長 大日方 真

SAA委員会では、13クラブと来賓をあわせてIMの参加者を676名、懇親パーティー出席者を400名と見込んで、この参加者の皆さんに快適な1日を過ごしていただくために、SAA委員会総勢28名が5つのグループに分かれて当日の管理運営にあたる。

1グループは川鍋、横山両リーダーのもと11名で、会場の設営、管理運営を担当する。2グループは梶内リーダーのもと3名で、救護を担当し緊急事態にそなえる。3グループは清原リーダーのもと3名で、懇親パーティーをサポートする。4グループは鍋島リーダーのもと3名で、胸彰、旗、鐘、タスキなどの準備管理をする。5グループは宮本委員長のもと8名で、全体の管理、本部との調整を行う。

当日は、宮本委員長と私が10時20分までに会場へ行き、SAA全員と各クラブの事務局員13名は10時30分に集合する。それから分きざみでSAAの活動が始まる。点検確認を行ったあと、11時に軽い食事、11時45分SAAの案内係配置、12時受付開始、12時30分に宮城まり子さんが到着し13時開会。13時15分ごろにクラブ紹介があるので、そのときだけSAA全体会場に入るが、それ以外は19時20分までそれぞれの持ち場で役割を分担する。19時12分にSAA全員が出口に出て整列挨拶。19時20分、鐘とタスキを回収して終了。

なお、IM前々日の10月2日午前9時に、SAA全員が会場の東京プリンスホテルに集合し、最終打合せを行うことになっている。皆さんのご協力、よろしく願います。



順不同・敬称略

9月20日/10件 27,640円

本年度累計 621,041円

多額のご寄付を有難うございました。

入沢頼二/IMも近づいてまいりました。全員参加でぜひ成功させましょう。小杉真史/年史委員会で貴重な意見、討議大変参考になりました。有難うございました。佐々木忠行/青野さん写真ありがとう御座居ました。伊部和夫/佐藤さん、柳澤さん写真有難うございました。新保國彦/河原さんの笑顔に、つい。荒木昭文/9月11日会合のおつりを含めて。馬場一廣/加藤さんのしずんだ顔をニコやかにする為にニコニコしました。柴藤清三郎/メーキャップが続きましたので。清原元輔/青野さん写真ありがとうございます。加藤さんニコニコ担当御苦労さまです。加藤昌明/ニコニコ担当です。

回他クラブ例会
千代田分区IM
(10/4)に振替

10/1(火): 東京日本橋RC、東京みなとRC
10/2(水): 東京日本橋西RC
10/3(木): 東京中央RC
10/4(金): 東京シティ日本橋RC

10/7(月): 東京日本橋東RC
10/9(水): 東京芝RC
10/15(火): 東京新橋RC

◎次週予告

10月4日/第481回例会

回 R.I. 第2750地区千代田分区IMに振替

東京プリンスホテル 鳳凰の間 ホストクラブ/当クラブ

◎次々週予告

10月11日/第482回例会

回 米山月間に因んで 米山奨学会ビデオ放映

東京新南ロータリークラブ

会長: 河原勢自 副会長: 保森 登 幹事: 荒木昭文

〒107 東京都港区赤坂2-19-8 赤坂2丁目アネックス3階

TEL.03-3505-5976 FAX.03-3505-6004

例会日●毎週金曜日 12時30分

例会場●東京全日空ホテル 〒107 東京都港区赤坂1-12-33 TEL.03-3505-1111

<会報委員>

山下 忠治、大村 富俊、伊部 和夫、大日方 真、柴藤清三郎、相澤 成憲、島田 昌雄、村山 公士、川鍋 二郎、関 征春、宮本 正祥、岩瀬 秀郎

(編集担当順)